



医療法人伯鳳会  
大阪中央病院



「虹」

Vol.2  
2021. 3月

特集！

大阪中央病院に電子カルテシステム  
が導入されました！



病棟も電子カルテになりバーコード対応です。  
確実な業務が可能になりました。

# 令和3年2月1日から 電子カルテシステム稼働!

## <受診の流れ>

コロナ対策も  
しっかり続けています!



スタート

・病院玄関



・再来受付機

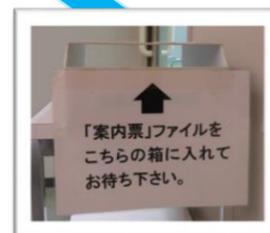
予約の方は再来受付機で、  
初診と予約外の方は受付窓口  
で対応します。



出てくる案内表で  
その日のスケジュールを確認できます。

・外来

案内票をボックスに  
入れてお待ちください。



ディスプレイに番号表示がされたら、  
あなたの受診の番です。  
自分の番号を確認して入りましょう!



診察は変わりませんが、  
予約票と処方箋は診察終了時にもらえます。

・1階受付

1階で診察終了の受付です。  
全て終わったことを確認します。



・自動精算機

自動精算器で会計を済ませば  
終了です。お疲れ様でした。

念のため次回受診日の確認もお願いします。



院外処方箋がある方は有効期限があります。  
忘れずに薬局に行きましょう。(4日間)

## 「電子カルテ」導入について

2021年2月1日より当院に「電子カルテ」が導入されました。これまでもオーダーリングシステムで診療を検査予約、診察予約など電子的に行ってききましたが、基本的には「紙カルテ」にて運用してまいりました。カルテが各診療科毎に運用され、患者さんの診療情報の共有化が煩雑な場合が見られ、皆さんにご迷惑をおかけしたこともあったであろうかと想像されます。電子カルテになりますと患者さんのカルテは全科まとめて一つとなり、患者さん一人一人を中心に全ての診療科の診療情報が集められます。よって、医療スタッフ間での診療情報の共有化が推進され、患者さんの病歴、問題

点などの推移が理解しやすくなります。具体的には患者さんが同日に数科を受診される場合にも従前よりかなりスムーズに診療が進むようになります。診察だけでなく、血液検査、放射線検査、生理検査、内視鏡検査などもすべて連携してスムーズに進んでいきます。

今回、「再来受付機」および「会計待ち受け画面」の導入を行い、スムーズな受付、会計を目指し、皆さんによりストレスの少ない受診の達成を目指しました。また、患者さん呼び込みは「ディスプレイ(テレビ画面)」にて受付番号にて行う方式を導入しました。昨今、患者さんのプライバシー保護を重視した診療を行うの

が世界的に標準となっており、当院においても準拠していきます。

当初は、何かと慣れないこともあり皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、第一には「医療の質の向上」が図られ、「利便性の向上」、「プライバシーの保護」などたくさんのメリットがありますのでご協力の程よろしくお願いたします。

副院長・外科部長  
情報システム委員会委員長  
弓場健義



